

平成 28 年 9 月

## 基幹相談支援センターモデルの作成について

相談支援専門部会長 寺田一郎

基幹相談支援センターは、障害者総合支援法第 77 条の 2 によって市町村が設置できるととされていますが、千葉県では、16 市町村に設置されています（28 年 4 月 1 日現在）。今後、県内の設置促進と運営内容の充実のために、相談支援専門部会として、設置モデルを提示する必要があると考えております。

その場合の検討課題は以下の通りですが、委員各位のご意見をお寄せ下さいますようお願い致します。

## 1. 基幹センター設置例（モデル：別紙）

直営又は委託による設置

- ①市町村単独設置例
- ②複数センター設置例
- ③複数市町村による共同設置例
- ④サテライト配置例

※委託先としては、民間事業者単独又は複数事業者、NPO 等設置、JV 方式・・・等が考えられます。

## 2. 業務内容

下記の業務を中心として、地域の実情に応じて加えあるいは削除する。

## ○総合相談・専門相談

- ・障害者相談支援事業 ・高度専門的な相談支援（困難事例等）
- ・指定特定相談支援事業、指定一般相談支援事業
- ・地域の人材育成、社会資源の発掘

## ○地域移行・地域定着

- ・支援施設や病院への普及啓発
- ・地域の受け皿作り（コーディネート）

## ○権利擁護・虐待防止

- ・成年後見制度利用支援
- ・虐待防止（市町村虐待防止センター）

## ○その他

- ・自立支援協議会の運営

## ○併行事業

- ・生活困窮者自立支援事業
- ・中核地域生活支援センター

以上